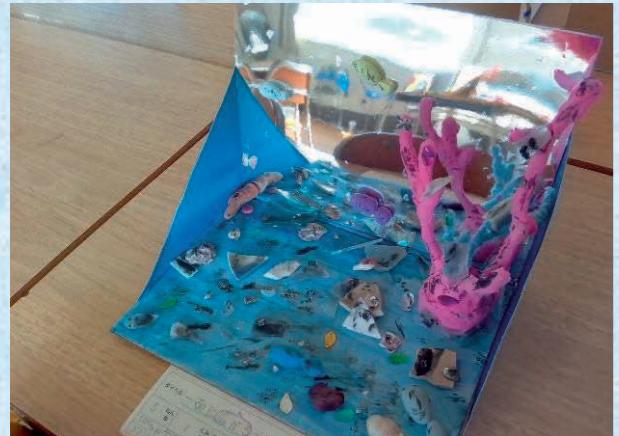


エシカル消費とSDGs

「うつくしい水」「豊かな海」を未来へ。

キーワードは「エシカル(ethical)」。エシカルとは「倫理的な」という意味があり、「エシカル消費」とは、「よりよい消費生活をみんなで創っていきましょう」という意味に置き換えることができます。私たち一人一人が未来を創る主役です。小さなことでも、自分のルーティン(日常の習慣)を少し変えることで未来が変わります。「豊かな海」「うつくしい水」をみんなでつないでいきましょう!



「ゴミが広がる海」をイメージした児童の作品。海で集めた貝殻やプラスチックも活用しながらつくりました。



ルーティンを
ちよこっと変えよう
未来が変わる

テーマ ゴミの量と魚の被害

さらに調べたいこと

- ゴミの量
- ゴミの種類
- 魚の被害がどのように起こるか
- 今と昔のゴミの量かい

量や被害をなくすための取り組み

- 3Rを意識する
- エピソード
水がつなげる
くらしといのち
- ゴミが減らなければなりません。
- 自治体からの取り組み
- 清掃活動

グループで意見を出し合いながら、テーマについて少しづつ掘り下げていきました。



発行 姫路市立豊富小中学校
発行日 2022.3.29

このリーフレットは、「海洋教育パイオニアスクール」の一環として笠川教育財団の助成金により製作しました。



「豊かな海」を未来へ

～「つくる」と「つかう」 海と私たちのつながり～

海洋教育パイオニア
スクールプログラム



学校の校章には地域
を流れる3つの川と水
の流れが表されています。

里山と里川に恵まれた、自然豊かな地域の中にある豊富小中学校。

この豊かな自然、美しい水の流れを未来につなぐために、生活とつながりの深い「海」そして「水」について一緒に考えてみませんか。大切なものは、近くにあります。



姫路市立豊富小中学校

「海洋教育パイオニアスクールプログラム」とは、子どもたちが海にもっと親しみ、理解を深め、自分たちの力で海を守ってゆく、そんな学びを応援するプログラムです。豊富小中学校は、「里山にある学校」として、これまでの消費者教育の取り組みをもとに5年生を中心として実践を進めました。



豊富小中学校では、5年生の学習で一年を通じて
「豊かな海」について調べ、考えを深めたよ。
スゴロク形式でふりかえってみるね。



オンラインでメダカ
について学ぶ

講師：
株式会社
キョーリン



オンライン川下りツ
アー(市川の始まりか
ら播磨灘へ Go!)

社会科で水産業
について学ぶ。
ギョギョッ！

講師：
兵庫県漁業協同組合



お魚教室で
アジのソテーを
作って味わう

海から連想される
キーワードを
つないでいく



「海で集めた想い
出」を活用した
オリジナルフォト
フレームを作成！

講師：遠藤 修平氏



海で学んだこと
や調べたことを
相談しながら
まとめる

播磨の海と

考え方

くらしのつながり

家島自然体験
センターへ出発



「伝わるプレゼン」
のコツを学ぶ

講師：
コピーライター
二階堂 薫氏



姫路港出港！
美しい播磨灘
の景色を海上か
ら楽しむ



カヤックに
チャレンジ！
力を合わせて
2コマ進む

頑張りすぎて
服がズぶ濡れ
に。1回休み。

海を眺めながら
お弁当を食べる



ビーチコーミング
を通して、
海のプラゴミに
ついて考える



姫路港に到着。
学校までバスで
帰る



兵庫県立
いえしま自然体験センター

